

川の江高等学校 普通科



学校情報

課程/学科	全日制/普通科(5学級・定員200名)
住所	愛媛県四国中央市川の江町2257番地
電話	0896-58-2061
寮・下宿	下宿有り(学校から徒歩5分、月8万円程度、食事付)
全校生徒数	504名(1年:165名、2年:170名、3年:169名)

進学者数	普通科(国公立22名、私立43名、短大5名、専門学校65名)
主な進学先	広島大学、愛媛大学、山口大学、大分大学、同志社大学、関西学院大学など
就職者数	普通科(県内33名、県外4名)
主な就職先	愛媛県警察、四国中央市職員(消防士)、川の江信用金庫、ユニ・チャームプロダクツ、ダイオーロジスティックス、福助工業など

詳しい
学校情報を
チェック!



URL

[https://
kawanoeh-
esnet.ed.jp/](https://kawanoeh-esnet.ed.jp/)

募集人員(普通科) : 学区外からの出願者について、入学を許可する数を募集定員の10%以内とする。

受験生のみなさんへ

伝統ある充実した教育環境

創立115年の伝統校です。落ち着いた教育環境の下、地域・卒業生から愛されています。県外の仲間との出会いから新たな発見もあり、豊かな感性と個性を伸ばすことができる学校です。



在校生の声

野球部 澤田 大貴 (1年生/兵庫県神戸市立有野北中学校出身)

甲子園に6回出場している、とても伝統ある川の江高校で甲子園出場を目指したいと思い入学しました。先生方が一緒に進路について考えてくれるので、大学進学を目指しながら、部活動との両立に安心して打ち込むことができます。親元から離れることで大変なことはありますが、寮生活では笑顔があふれ達成感を感じています。川の江高校で一緒に一生で一度の高校生活を送りましょう。

学校の特徴

生徒一人一人が主役

重点努力目標「社会に貢献できる人材の育成」を掲げ、生徒一人一人が主役として輝く学校、地域に信頼される学校を目指しています。



地域の特徴

日本一の紙のまち

愛媛県の東の端、四国の真ん中に位置し、紙加工品の製造品出荷額が17年連続で“日本一の紙のまち”です。豊かな自然環境に恵まれ、古くから「水引細工」が発展し、現在では四国中央市の伝統工芸品として親しまれています。地域の方々も温かく応援してくれる、暮らしやすい町です。

特色ある学校行事

「川の江先輩塾」

本校卒業生の学識経験者や企業人で構成される学校支援組織「川の江先輩塾」による出前授業を通して「探究的な学習」の充実に努めています。



部活動の魅力

活発な部活動

野球部(甲子園春1回・夏5回出場)、陸上競技部(全国総体H21~10回出場)、空手道部(全国総体H21~9回出場)、バトン部(全国総文祭R3・5出場)、書道部(書道パフォーマンス甲子園R4出場)、演劇部などが全国レベルで活躍しています。その他にもたくさんの部活動が日々熱心に活動しています。

